

機械器具06 呼吸補助器
一般医療機器 高圧ガスレギュレータ コード 35300000
特定保守管理医療機器 **BOWAアルゴンガスレギュレータ**

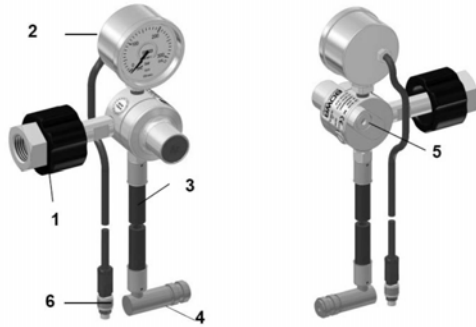
JBWF0212

【形状・構造及び原理等】

本品は、アルゴンガス供給装置にアルゴンガスを低定圧で送るためのガスレギュレータである。

※入口側圧力が200barのとき、出口側圧力は3barである。

【形状】



1. ボンベ接続部
2. 圧力計
3. ガスホース
4. 機器（減圧器接続口）接続部
5. 安全弁
6. 機器（ガス圧センサー接続口）接続部

【使用目的又は効果】

高い変圧を低定作動圧力に低下させる減圧弁をいう。医療ガス配管設備(JIS T 7101)用のものは除く。一段階又は二段階のレギュレータであり、通常ピストン型又は隔膜型がある。室内温度上昇による過圧状態を避けるため安全逃がし弁を備えるべきである。得られるガス圧及び作動圧力等を表示するため、付属装置(通常、圧力計)を備えるものがある。

【使用方法等】

※【組み合わせて使用する医療機器】

BOWAアルゴンシステム（承認番号：22400BZX00187000）と組み合わせて使用すること。

1. 取り付け部に油や潤滑油等が付着していないことを確認する。
使用者の手にも油分等が付着しないよう注意を払う。
2. 本品を医療用アルゴンガスボンベに取り付け、ネジを回して固定する。
3. 機器接続部をアルゴンガス供給装置に接続する。
4. ガスボンベのバルブをゆっくりと開き、医療用ガスの圧力が十分あることを圧力計で確認する。
5. 各接続部においてガス漏れが生じていないことを確認する(例えば、ガス漏れ検知スプレーなどを用いてもよい)。また、圧力が安定していることを確認する。圧力が安定しない又は徐々に増加している場合は、直ちに本品を外し、製造元による修理を行うこと。
6. 使用後、ガスボンベのバルブを閉じ、圧力計が0になるまでガスを開放する。
7. 機器接続部をアルゴンガス供給装置から取り外す。
8. ガスボンベの残量がない場合は、本品をガスボンベから取り外す。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- ※・使用前に全ての接続が確実に行われているか、確認すること。
- ・本品を使用しない際は、損傷や外的環境、許可されていない人員による利用から保護された安全な場所に保管すること。
 - ・作業圧力の増加や圧力計の故障、空気漏れ等の不具合が発生した場合は、ガスボンベのバルブを閉じ、圧を開放した後本品をガスボンベから取り外すこと。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管の条件〕

- ・直射日光を避けて、清潔、乾燥した湿気のないところで保存すること。

〔保管条件〕

温度：-20℃～+60℃

相対湿度：10～100%

気圧：600～1200hPa

【保守・点検に係る事項】

〔業者による保守点検事項〕

本品の保守点検、修理については弊社に問い合わせること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社ジェイエスエス

※大阪市中央区道修町 1-6-7 TEL: 06-6222-3751

■外国製造業者

ボーワエレクトロニック社

(BOWA-electronic GmbH & Co. KG)

ドイツ

株式会社ジェイエスエス